

平成27年度

生涯学習によるまちづくりを考える

生涯学習を担当する皆さま、住民に学習環境を提供する従来の「生涯学習」から一歩踏み出し、住民が生涯学習を通して、積極的にまちづくりに取り組める仕組みづくりを目指してみませんか。

まちづくりを担当する皆さま、「まちづくり」に生涯学習を活用して住民パワーを活かしてみませんか。

生涯学習によるまちづくりとは、生涯学習により地域を学び、それを活かしてまちづくり(ボランティア活動や福祉・スポーツ振興に寄与する地域活動への参画など)につなげていくことを指します。

この研修では、生涯学習システムのソフト面(市民大学や地域学)やハード面(社会教育施設の役割)の課題、それぞれの地域の実情に合った施策など、具体的な手法について考えます。

研修のポイント

- ◆住民主体のまちづくりを目指した新しい「生涯学習」の意義と可能性について考えます。
- ◆事例を通して「生涯学習」と「まちづくり」について考えます。
- ◆「生涯学習」を「まちづくり」に活かしていくための施策について考えます。

住民が持つ様々な人生経験や知識・技能等を、ぜひともまちづくりに活かしたい!

開催要領

日程	平成28年2月8日(月)~2月10日(水)(3日間)
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対象	・生涯学習に携わる市区町村等の職員 ・企画やまちづくり等に携わる市区町村等の職員 ・この分野で市区町村等と協働実績のあるNPO等の職員 3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。 ※議員の方も参加可能ですが、市区町村職員を対象とした研修のため、かなり実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、お申込みは必ず議会事務局を通じてお願いします。
募集人数	30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経費	10,500円 上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	平成27年12月21日(月)まで
申込方法	JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。 議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題や事前アンケート等に取り組んでいただく予定です。 詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先



公益財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

TEL 077-578-5932 FAX 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <http://www.jiam.jp>

[研修の内容及び日程]

2/8
(月曜日)

11:00～

入寮受付・昼食

12:30～

開講・入寮オリエンテーション

13:00～17:00 **【講義】地域づくりと生涯学習**

滋賀大学 社会連携研究センター 准教授 **横山 幸司** 氏

はじめに、我が国の生涯学習政策の成り立ちや変遷についてお話しいただきます。その後、現在、全国の多くの自治体が直面している普遍的な生涯学習政策の課題とそうした課題への対応策についてご講義いただきます。また、これまで横山氏が自ら実践し、あるいは現在携われている様々な自治体や地域における先進的な取り組みについてご紹介いただきます。

17:30～

交流会

夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

2/9
(火曜日)

9:25～10:35 **【事例紹介①】ふるさと郷育の推進と地方創生に公民館はどう関わるのか、変わるのか**

島根県浜田市教育部生涯学習課 生涯学習係長 **村木 勝也** 氏

浜田市では「ふるさと郷育」を市の理念として、ふるさとを愛する心が育つよう地域ぐるみで子どもを育む取組みを推進しています。また、地方創生の「総合戦略」を進める中で、公民館は、「郷」を「育てる」様々な活動を行っています。これまでの取り組みや今後の課題等をお話しいただきます。

10:50～12:00 **【事例紹介②】これからの時代に対応した博物館の役割を考えるー市民等との協働ー**

滋賀県東近江市西堀榮三郎記念探検の殿堂 主幹 **角川 咲江** 氏

東近江市では、市町村合併後、広報を中心に市内に点在する所管の違う博物館同士が連携したり、博物館を活動拠点とし、市民等と協働した“まちづくり・人づくり”活動を推進してきました。地域住民と共に取り組んでいる事例をご紹介します。

13:00～17:00 **【演習】グループ討議**

滋賀大学 社会連携研究センター 准教授 **横山 幸司** 氏

グループに分かれ、各地域や自治体の状況を踏まえて、様々な市民や地域のセクターをいかにしてつなげるか、生涯学習によるまちづくりを展開していくためにはどのような仕組みや支援策が必要なのか等について、様々な視点から討議を行っていただきます。

2/10
(水曜日)

9:25～12:00 【演習】グループ討議発表・講評

滋賀大学 社会連携研究センター 准教授 横山 幸司 氏

グループごとに討議の結果を発表していただきます。その後、意見交換を行い、横山氏から講評をいただきます。

13:00～14:10 【講義】総括講義・ふりかえり

滋賀大学 社会連携研究センター 准教授 横山 幸司 氏

これまでの研修をふりかえり、生涯学習によるまちづくりについて、受講者の皆様にそれぞれの考えをまとめていただきます。

そして、実践へ繋げるための施策実施のポイントや持続可能な展開にしていけるためのポイント等について横山氏からお話しいただき、研修のまとめとします。

14:10～14:40 研修アンケート記入・閉講・解散

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。

なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。

◎受講者による授業中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。

◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

講師紹介

滋賀大学 社会連携研究センター 准教授 横山 幸司(よこやま こうじ) 氏

に3日間に渡り、ご指導いただきます。

1993年、横浜市立大学商学部経営学科卒業。2011年、滋賀県立大学人間文化学研究科地域文化学博士後期課程修了。博士(学術)。

1994年、岐阜県庁入庁。総務省自治行政局行政課総務事務官、岐阜県揖斐郡大野町総務部参事兼企画財政課長、岐阜県恵那市教育委員会社会教育課企画監兼生涯学習推進室長、恵那市生涯学習まちづくりセンター所長などを経て現職。専門は地方自治論、生涯学習論。2010年、日本生涯教育学会特別賞受賞。

平成27年度現在、文部科学省委託事業審査委員、滋賀県社会教育委員会委員、亀山市公共施設等総合管理計画検討委員会委員長、岐阜県御嵩町総合計画審議会会長、草津市市民まちづくり提案事業選定委員会副委員長をはじめ全国各地で各種行政委員や研修講師等を務める。生涯学習、地方自治に関する論文多数。

JIAM
メールマガジン
のお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAM ホームページで受け付けています。

研修所までの交通のご案内

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



[研修所の所在地]



FAXでのお申込は矢印の方向に

平成27年度 受講申込書

研修名 及び時期	生涯学習によるまちづくりを考える						
	平成28年2月8日(月)～2月10日(水)(3日間)						
市区町村 コード番号							※全国市町村要覧に記載のコードを6桁で記入してください。 (例：１２３４５－６の場合、１２３４５６と記入)
団体名					都道 府県	市区町村 組合	
所在地 (受講決定) (通知送付先)	〒				申込手続 の担当課名		
					担当者名		
					電話番号		
					FAX番号		
					e-mailアドレス		
受講者	所属						
	役職名						
	職階 (○印を記入)	1部長級 2課長級 3課長補佐級 4係長級 5主査級 6主任・主事・技師等級 ※自治体職員の方のみ記入してください。 ※不明の場合は、「6 主任・主事・技師等級」を選択してください。					
	ふりがな						
	氏名						
	年齢 (研修開始日現在)	歳		性別	男 ・ 女		
	本研修関連職務の通算経過年月数(研修開始日現在)				年 ヶ月		
上記のとおり、研修の受講を申し込みます。 平成 年 月 日 団体の長の職 氏名 全国市町村国際文化研修所学長 あて 公印省略可							

この申込書でご提供いただきました個人情報は、今回の研修実施のために使用します。

なお、個人情報を集計して個人を特定できない統計資料を作成するために利用する場合があります。

全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部 FAX **077-578-5906**